

(1) ※青森市選挙区の区域は、青森市です。

地方から政治風土を変える！ 改革、実行。みなさんとともに進めます。

1 地域経済の再生

活力ある地域経済を再生するため、生業の基盤となる中心商店街の再生はもろんのこと、ものづくり産業、観光業、農林水産業等、地域の外から利益を得る主力産業の成長を促進していきます。

2 観光産業の強化

官民協働して県内外から観光客を呼び込むため、ストーリー性やテーマ性に富んだ多様な広域周遊ルート形成させ、観光産業を強化します。

3 私学教育の振興

「人づくり」に果たす私立高等学校の役割を再認識し、引き続き私学助成の維持及び拡充を進めます。

4 再生可能エネルギーの推進

自立・分散型エネルギー社会の構築に向けて、風力・地熱・バイオマス等の再生可能エネルギーの拡大を更に推進してまいります。

5 女性が輝く社会の実現

女性が個性と能力を十分に発揮できる社会づくりのため、女性の就労支援をはじめ、夫婦が共に働き、ともに家事ができるようなワークライフバランスの向上に取り組んでいきます。また、女性が安心して働くためには保育所の充実が欠かせませんが、中小企業単独では困難であるため、複数の企業が合同で設立し利用できる「企業内保育所」の実現を目指します。

6 地域コミュニティの再生

地方における人口定住を図るためには、地域コミュニティ、地域の「きずな」は欠かせません。町内会や自治会など地域に根差した活動を行う団体等を応援し、地域内の活性化を図ります。

7 福祉の充実

- ①母子・父子家庭が子育てと就業を両立し自立できるような生活・就業の支援や環境整備の促進に取り組めます。
- ②今後ますます増える認知症の方の日常を支えるための体制の整備を推進します。
- ③障がい者の方が地域とともに相互に支えあう共生社会の実現に向け、様々な施策を積極的に進めます。
- ④働く意欲のある高齢者の方々が、個人の能力や経験を活かし、退職後も社会で活躍できるような環境整備を推進します。

8 健康で質の高い生活を目指すまちづくりの推進

- ①統合医療（予防と健康増進を目指し、生活の質の向上と生きがいを支える医療）を地域の実情に即した社会モデルの構築に取り組みます。
- ②WHOが提唱する「健康都市プロジェクト」を参考に個人から家庭、そして地域へと広がる健康づくりを推進します。

9 行財政改革

行政の無駄を省き、一層の簡略化を目指し、民間移管による事業と雇用の創出を行うとともに、住民参加型の行政を進めます。

プロフィール

- ★昭和31年青森市生まれ
- ★青森市立古川小学校・野路中学校（現在の南中）
- ★県立青森高校
- ★学習院大学（理学部数学科中退）
- ★青森市少年寺拳法協会会長
- ★青森県バイオマス連盟会長
- ★青森県郷友会顧問
- ★青森県ボクシング連盟顧問
- ★青森市バレーボール協会副会長
- ★学習院大学青森校友会副会長
- ★青森高校ラグビー部OB
- ★奈良岡未造米穀（株）代表取締役



奈良岡 央

自民党
おかしひろし

原発、核燃いらない!! 生きるチカラは大地から

県政の男頼り番。

ふんばりと復権 5つの柱



こむら 雄

無所属・自然派
かすお
70歳

- ① 原発・核燃は県民投票で。
- ② 地域を元気に・教育にゆとりを。
- ③ 暮らし成り立つ農業に。
- ④ 県民主役の県議会に。
- ⑤ 憲法改憲に反対し、「たけなす」を掲げたい。



昭和38年 弘前高校卒業
昭和39年 浪岡町職員
平成5年 連合青森事務局長
平成11年 浪岡町議会議員
平成17年 浪岡町長
平成19年 青森県議会議員



<http://blogs.yahoo.co.jp/komura2121> こむら一雄の会事務所 / 〒038-1311 青森市浪岡大字浪岡字細田191-1 / 電話&FAX:0172(55)6285

誰のための政治なのか、県民目線から逸脱していないか。

このことを常に問いかけ確認をする、これが私の政治信条であります。



高橋 修一

自由民主党公認
たかししゅういち

この8年間、何を提唱し何を成したのか……。その結果、地域がどう変わったのか……。政治家の責任としてこのことが問われると思います。高橋修一は皆様のご付託を受けてこの8年間誠心誠意、必死に活動してまいりました。今後も一切の驕りを排し、地道に現場を歩き、皆様の声に耳を傾けて地域に根差した政治を実現するため、全力で頑張ります。

皆様からの忌憚のないご意見、ご提言をお待ちしております。どしどしお寄せ下さい。

高橋修一事務所 / 〒030-0901 青森港町2丁目10-31 TEL.017-743-2133 FAX.017-743-2124
[ホームページ] www.takahashi-shuichi.com E-mail takashu@actv.ne.jp Facebook・ブログ更新中!

誇りある青森に 10の重点項目

- ① 青森創生 ② 景気回復 ③ 雇用・福祉
- ④ 医療充実 ⑤ 売れる農林水産業
- ⑥ 教育再生・スポーツ振興 ⑦ 防災強化
- ⑧ 広域交通 ⑨ 震災復興
- ⑩ エネルギー産業

具体的に実感できる10の政策をここに掲げます。大いに議論し実現に向けて努力してまいります。

地域と国をつなぐ いぶきの実績

- ドクターヘリ県内2機体制実現
- 北東北3県の県境間連携運航体制構築
- エリアメール（災害情報伝達システム）県内全市町村への導入
- 青森県初のプロスポーツエンターテインメントbjリーグ青森ワッツの設立
- 乳幼児医療費無料化対象拡充
- 小児救急電話相談事業（#8000）実施
- 特定不妊治療費助成事業拡充
- オストメイト対応トイレ設置推進
- 中央大橋無料開放
- ジョブカフェあおもりを中心とした若年者就業支援策強化
- 高校在学中の資格取得支援等キャリア教育の拡充
- スクールカウンセラーの配置拡充による相談体制強化
- 津軽自動車道末着工区間着工決定
- 下北半島縦貫道路横浜南バイパス着工決定
- 青ぶな山バイパストンネル国直轄権限代行での整備決定

○略歴
1960年（昭和35年）横浜町生まれ 54歳
1983年（昭和58年）創価大学法学部法律学科卒業
2003年（平成15年）青森県議会議員初当選 現在3期目

○資格
防災士、経営士、2級知的財産管理技能士、温泉入浴指導員、温泉観光士、温泉保養士

○現在
公明党青森本部代表
日本行政書士青森県政治連盟顧問
青森商工会議所参与
沖館地区社会福祉協議会顧問
沖館中学校評議員
沖館川をきれいにする会顧問
青森県防犯協会相談役
健康栄養ネットワークあおもりアドバイザー

夢をかなえる力。いぶきの挑戦!

- 安心な地域づくり
 - 地域包括ケアシステム（高齢者、障がい者が住み慣れた地域で医療・介護・生活支援に関わるサービスを連携して受けられるシステム）の構築に努めます
 - 多様な支え手と連携した地域見守りネットワークの充実にも努めます
 - 子育て期、中高年期等人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できるワークライフバランスの実現に努めます
 - 親の経済力等家庭環境に影響される子どもの貧困の連鎖の解消に努めます
- 安全な地域づくり
 - 防災公共を推進し地域防災力強化に努めます
 - ICTの活用や情報のアクセシビリティを通じ、情報格差の無い社会を目指します
 - 青森空港有料道路の一日も早い無料開放に努めます
 - ヘリコプター・ピロリ菌リスク検診受診啓発を通じた胃がん予防をはじめとする、がん予防対策強化に努めます
- 活力ある地域づくり
 - ベイエリアを中心とする観光港湾都市整備に努めます
 - 地域資源を活用した製造関連産業の創出・振興に努めます
 - 乾田直播栽培普及によるコスト軽減を通じ水田農業の基盤強化に努めます
 - 農林漁業の6次産業化の促進に努めます
 - スポーツコミッション設立支援を通じた地域活性化に努めます



いぶき 信一

公明党公認
いぶきしんいち
(54歳)

あした 青森の明るい“未来”を創るため全力で取り組んでまいります!



プロフィール

【経歴】
昭和31年 7月 青森県深浦町生まれ
昭和50年 4月 東北電力株式会社入社
平成11年 6月 東北電力青森本部委員長
平成11年10月 連合青森副会長
平成19年 4月 青森県議会議員(一期)
＜平成19年4月～平成23年4月＞

【現職】
青森県民社協会会長
青森県電力総連顧問
日本ALS協会青森県支部長
青森県難病ボランティアの会 会長

一戸ふみお選挙事務所
住所：青森市南一丁目4番18号
電話：017-757-1869
FAX：017-757-1869

ずっと安心なまちづくり

- 原子力を含む施設の安全確保対策の推進
- 持続可能な循環型社会の推進
- 将来を見越した 低炭素社会づくりの推進

観光力強化による交流人口の拡大

もっと確かな産業づくり

- 多彩なエネルギーの利活用に よるエネルギー産業の育成
- 災害や危機に強い地域づくりの促進
- 攻めの農林水産業を軸とした 食産業の強化

やっぱり豊かなまちづくり

- 子どもを生み育てやすい 環境づくりの推進
- スポーツ・文化の継承と振興
- 次世代を担う人材育成



いちのふみお
無所属

新化する福祉・新加する雇用

プロフィール

○昭和三十三年四月五日 新城に生まれる。
○青森県議会議員二期
○青森県議会議員一期
○社会福祉法人 ゆきわり会 理事長

私の政治理念

私は社会的弱者が安心して暮らせる地域づくりを目指して、次の事柄に取り組んで参ります。

- ◆ 福祉
 - ☆ 首都圏から福祉利用者を受入れ、地元の良い人材及び土地の有効利用を図る。
 - ☆ 少子高齢化社会に対応した育児施設の充実、特別養護老人ホームの増設を図る。
- ◆ 経済
 - ☆ 従来型の企業誘致の発想を転換し、地元で福祉充実による就労の場を確保する。
 - ☆ 人口の流出を防止し、地域経済の発展を図る。
 - ☆ 新青森駅周辺の規制緩和で商業化の推進と、特色ある地場産業の育成、地域振興を図る。
- ☆ 農業・漁業・林業の振興、消費地拡大、特に後継者の育成を図る。
- ◆ 生活環境
 - ☆ 若年女性が安心して子育ての出来る環境づくり。
 - ☆ 生活道路の改善、雪対策は地域住民の最大関心事であり、また基幹道路は物流上極めて重要な位置を占めているため整備には全力をつくす。
 - ◆ 教育文化
 - ☆ 伝統文化を生かした教育を目指し、思いやりの心を育む健全な道徳教育の推進を図る。

雇用対策

- ・ 財政支援活用で中小企業を元気に
- ・ 若年層、女性、弱者の雇用創出拡大

子育て支援

- ・ 安心して産み育てられる環境づくり
- ・ 育児不安を解消し地域全体で子育てを支援



せきりょうじ
関良

ふるさとであずましく暮らせる青森を創る!

雇用対策

- ・ 健康で長生き
 - ・ 地域医療体制の充実
 - ・ 生活習慣の改善推進

子育て支援

青森であずましく暮らしていくためには仕事(なりわい)が必要不可欠。結婚・出産・子育てに前向きになれる環境整備も重要です。

花田えいすけは「雇用創出拡大」「子育て支援」を最重点課題として取り組んでいきます!

雪に強い青森

- ・ 除排雪体制効率化
- ・ 流雪溝の整備促進

夢をかたちに...

若さでチャレンジ! 33歳

プロフィール

昭和56年4月30日生まれ
浜館小学校卒業
戸山中学校卒業
青森高校(第50回生)卒業
法政大学法学部政治学科卒業
平成23年4月 青森県議会議員初当選(29歳)



花田えいすけ
自民党公認

渋谷てつかずプロフィール

【経歴】
昭和36年9月生まれ(丑年)
昭和52年3月 青森市立新城中学校卒業
昭和55年3月 青森県立青森高等学校卒業
昭和61年5月 米国立ハワイ大学卒業
平成19年4月 青森県議会議員初当選
平成23年4月 青森県議会議員2期目当選

【職歴】
元・衆議院議員公設秘書
環境厚生委員会委員
政務調査費等議会改革検討委員会委員
広報図書委員
青森商工会議所参与/青森市消防団(嘱組)
青森地区障がい者就労支援連絡会(アップルワーク)
NPO法人あおもり新鮮組(みどり花いっぱい運動)
NPO法人ピアネット(障がい者の生活自立支援)
青森スノーバスターズ(一人暮らし高齢者と障がい者の緊急ボランティア)

働ける、暮らせる、青森県に!

新たな挑戦

私たちが暮らしては、何も変わりません。県民一人一人が、安心して働き、家庭を持ち、暮らしていける青森県を築くため、あくまでも県民、市民の目線に立ち、実行する政治に必ず変えていきます。

約束します

県民の命と生活を守るのが政治の責任です。しかし、青森県では、未だにその責任が果たされず、生活格差は、さらに広がっています。働けない。働いても非正規雇用。あまりにも給料が安くて暮らしていけない。政治を変えなければ、私たちの暮らしは、何も変わりません。

私たちが暮らしては、何も変わりません。県民一人一人が、安心して働き、家庭を持ち、暮らしていける青森県を築くため、あくまでも県民、市民の目線に立ち、実行する政治に必ず変えていきます。



民主公認
しぶたに
渋谷てつかず

(3) ※青森市選挙区の区域は、青森市です。

森内のぼる

自由民主党公認



青森を守る！ 青森を創る！



プロフィール
 S39年青森生まれ かに座
 大谷幼稚園卒(長島)
 青森市立堤小学校卒業
 青森市立浦町中学校卒業
 青森県立青森高等学校卒業
 法政大学通信課程中退
 青森地域広域消防事務組合
 青森県議会議員4期
 青森県議会議員選挙委員長
 第76代青森県議会副議長
 自由民主党青森県連 副会長

- 皆様にお世話になっております
- 青森県体育協会 理事
 - 青森県朝野球連盟 会長
 - 青森市朝野球協会 会長
 - 青森市アイスホッケー協会 会長
 - 青森市自転車競技協会 会長
 - 青森県サイクル協会 会長
 - 青森県ロッククライミング協会 会長
 - 青森ねぶたパケット保存会 顧問
 - 青森ポリウム会(日本ポリウム会)中得 名譽顧問
 - 東日本鉄道OB会 賛助会員 etc
- スポーツ
 野球・アイスホッケー・バレーボール...etc

希望・創造・青森未来！
 青森の元氣は経済の元氣から。県内企業を守り、更に地域産業の振興。中高年求職者、新規卒業者をはじめとした若年者の就職支援、また企業誘致の促進など、子どもは青森の宝、そして財産。心豊かに育てることが大切で、高齢者・障がい者福祉は大きな課題。教育・福祉の充実を継続し進めていきます。
 青森の主産業、農林水産業の維持・推進が青森の発展に繋がります。
 そして(東日本大震災)が全てを苦しめたあの日々を絶対忘れてはいけません。電気・水道などインフラの確保や食糧・燃料・通信手段の確保対策を進化。

森内のぼるが頑張ります！
 雪に強い青森作り
 雇用対策
 人口減少・流出対策
 教育・福祉の充実
 農林水産業の発展
 短命県脱却への対策強化
 地震などの災害対応対策

冬・雪に強い青森創り！
 これが私の原点。
 (青森ハイブリッド)八甲田大橋。西ハイパスの隣にある(西浦大橋)。それぞれの橋に、それに合った凍結防止対策。また、雪からの障害を緩和させるため、融雪槽を可能な限り設置してきました。安心で安全な冬を目指し、更に雪に強い青森を創るため頑張ります。

三上たけし

社会民主党公認
63歳



いのち輝く青森に

三上 武志 (みかみ たけし)
プロフィール
 1951年9月10日生(63歳)
 1970年3月 青森高等学校卒業
 1970年5月 青森鉄道郵便局入局
 1975年9月 社青同青森地本専従
 1994年4月 青森市議会議員補欠選挙初当選(以降6期)
 2014年11月青森市議会議員任期満了
 現在 社民党青森県連代表



雇用創出
 子育て支援、福祉の充実や教育・社会保障分野の雇用を増やし、元気で働きがいのある青森にします。

平和
子育て支援 介護
 子育て支援・介護施策を重点的にすすめ、特に貧困家庭児童への支援や母・父子家庭への援助対策を充実させます。

福祉
原発・核燃の中止
 原発・核燃をやめさせ、いのちとふるさとを守ります。再生エネルギーを促進し、原発に依存しない街をめざします。

護憲 戦争はしない
 平和主義、基本的人権の尊重、国民主権の日本国憲法を守り、戦争をしない国のもとで、県民の暮らしを豊かにします。

農林水産業の振興 TPP反対
 観光資源の活用とともに青森の豊かな自然を生かし、さらなる農林水産業の振興で、日本の食糧基地をめざします。

創生始動！地方が主役の新時代

山 谷 清 文

自由民主党公認
きよふみ



私の信条
 言ったことは、必ずやりとげる。やれないことは、絶対に言わない。

ふるさと青森県の明日のための政策提言

- 県人口減少対策の強化
- 雇用創出の促進
- 雪総合対策の推進
- 県立中央病院の機能充実
- 教育改革の推進
- 新県営野球場の早期建設
- 八甲田山噴火対策の推進
- 青森港の物流機能の充実
- ごみ減量化対策の推進
- 青森函館圏連携の促進

〔略歴〕
 昭和三十三年青森市本町に生まれる
 青森市立橋本小、南中、青森県立青森高校
 中央大学法学部政治学科卒業
 青森市議会議員二期、青森県議会議員二期
 青森県監査委員、県議会文教公安委員長
 自民党青森市支部長、青森高校PTA会長

暴走政治ストップ！県民の願いで政治を動かします

すわ 日本共産党



戦争立法・消費税増税ストップ！
「国いいなり県政」と対決
 青森市議選、衆院選と日本共産党が連続して躍進し、「自共対決」の時代を迎えています。私は原発・核燃、基地、社会保障切り捨て、国の悪政をそのまま県民に押し付ける政治とキツバリ対決してきました。引き続き、県民の願い実現へがんばりぬきます。

くらし守り、地域再生へ
 子ども医療費の無料化拡充を
 ●「中学生まで無料化」を県の制度に。
 ●保育料の軽減、学校への冷暖房導入を。
介護・福祉・医療の充実
 ●介護報酬引き下げに反対。安心の介護制度を。国保税・介護保険料の負担軽減を。
TPP撤退、農漁業への支援を
 ●米価暴落対策、地産地消の促進を。
 ●後継者へ月15万円の支援制度の創設。
仕事・雇用ふやし地域を応援
 ●国いいなり開発やめ生活密着型事業へ。
県独自の給付制奨学金を
 ●低家賃住宅など若い世代の定住を支援。
原発・核燃の中止へ
 ●再生可能エネルギーの本格的普及を。

「自公民オール与党」対「日本共産党」がハッキリ
 自民、公明、民主は知事提案に「何でも賛成」。政治をかえる対案を示す日本共産党を伸ばしてください。

市民の力が政治を動かす
 青森市議選は3月、中学卒業まで医療費無料化を議決。自民、公明、民主は反対しましたが、日本共産党と市民の共同で議決が動きました。この力で、今度は県政を変えましょう。

選挙事務所 青森市久志1丁目2-1 電話017-721-4350

略歴：1945年、旭町生まれ。青森商業高校卒。国鉄に入社。青森市議2期、県議5期。千富町在住。

財源はあります。■県民のために使える基金282億円の活用。■議員の海外研修(1人80万円)は中止を。日本共産党は不参加・中止を主張。

日本共産党 検索

青森県議会議員一般選挙



投票日 4月12日(日)



投票時間 午前7時～午後8時

ただし、一部の投票所については、投票時間を変更していますのでご注意ください。

投票の方法

投票用紙（白色）には、「候補者の氏名」を記載してください。

※ 候補者の氏名以外の他事を記載した場合、その投票が無効となる場合がありますのでご注意ください。

期日前投票 4月4日(土)～4月11日(土)、午前8時30分～午後8時

投票日に仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭等、一定の事由がある方は、あらかじめ、市町村選挙管理委員会が設置する期日前投票所において、投票をすることができます。

ただし、一部の期日前投票所については、日時を変更していますのでご注意ください。

詳しい手続きについては、市町村または県の選挙管理委員会にお尋ねください。

投票率2年連続 全国最下位

—ホントにこれでいいですか?—

